



JUNBA 理事会(第 175 回)議事要旨

日 時: 令和 5 年 6 月 22 日(木) 15:00-16:40

場 所: Zoom

出席者:

【理 事】桜美林大学(丸山会長)、大阪大学(Scott 副会長)、名古屋大学(神山理事)

【事務局】日本学術振興会(中別府事務局長(兼常務理事)、太田副センター長、田邊)

【オブザーバー】大阪大学(東澤)、名古屋大学(岡田)、神戸大学(石井、橋本、森)、UC
SanDiego(和賀)

1. 活動報告

桜美林学園大学、大阪大学の拠点代表者から活動内容の報告、課題点等が発表された。

2. 第 174 回 JUNBA 理事会議事要旨の承認について【資料 1】

事務局から、資料 1 に基づき説明があり、原案どおり承認した。

3. 議題

(1) 第 17 回総会議事要旨の承認について【資料 2】

事務局から、資料 2 に基づき説明があり、原案どおり承認した。

(2) 個人会員の入会申込について【資料 3-1~3-4】

事務局から、資料 3-1~3-4 に基づいて説明があり、2名の個人会員の加入について承認した。

(3) 会則の改定について【資料 4】

事務局から、資料 4 に基づいて説明があり、第 3 章の会員の規定を見直すとともに、それに伴い第 4 章の役員の規定も一部文言を修正することとなった。修正案は次回理事会にて議題とする予定である。改定の趣旨は拠点の有無によって分けられていた正会員、準会員の区別をなくすことであり、今後はどちらも「団体会員」と位置付けることとなった。

(4) JUNBA の名称について

Bay Area に限らず、多くの大学からの参加を募ることができるよう名称変更が検討された。JUNNA(Japanese University Network in North America)の案が出ているが、次回以降も検討を重ねることとなった。

3. 報告事項

- (1) 各拠点の令和5年度の活動計画について【資料5】
各校及びJSPサンフランシスコ研究連絡センターから、資料5に基づき活動計画について説明及び報告があった。
- (2) アンケート結果について【資料6】
5月25日に行われた意見交換会のアンケート結果について、事務局から資料6に基づいて報告があった。
- (3) その他
次回報告会は名古屋大学、神戸大学が担当する。理事会の前に報告会を行う。
丸山会長は出張中のため次回の理事会を欠席予定。
今年度は8月には理事会を行わない。

《配布資料》

- 【資料1】第174回JUNBA理事会議事要旨(案)
- 【資料2】第17回JUNBA総会議事要旨(案)
- 【資料3-1】個人会員入会申込書
- 【資料3-2】個人員入会承認書
- 【資料3-3】個人会員入会申込書
- 【資料3-4】個人員入会承認書
- 【資料4】JUNBA会則
- 【資料5】2023年度JUNBA活動計画表
- 【資料6】JUNBA意見交換会アンケート結果
- 【参考資料】JUNBAの現況について

次回理事会の日程:令和5年7月27日(木)15時00分～(PDT)、28日(金)7時00分～(JST)